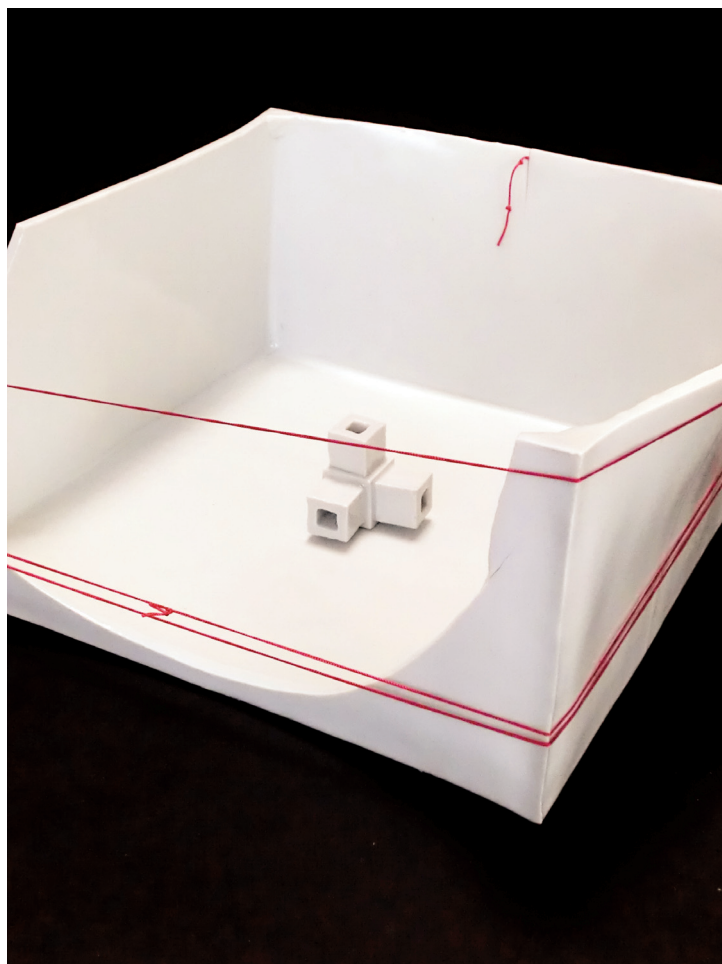


アートギャラリー

白磁
=超ジャンル=

石田成昭



奈野 5 5 2 高 18cm

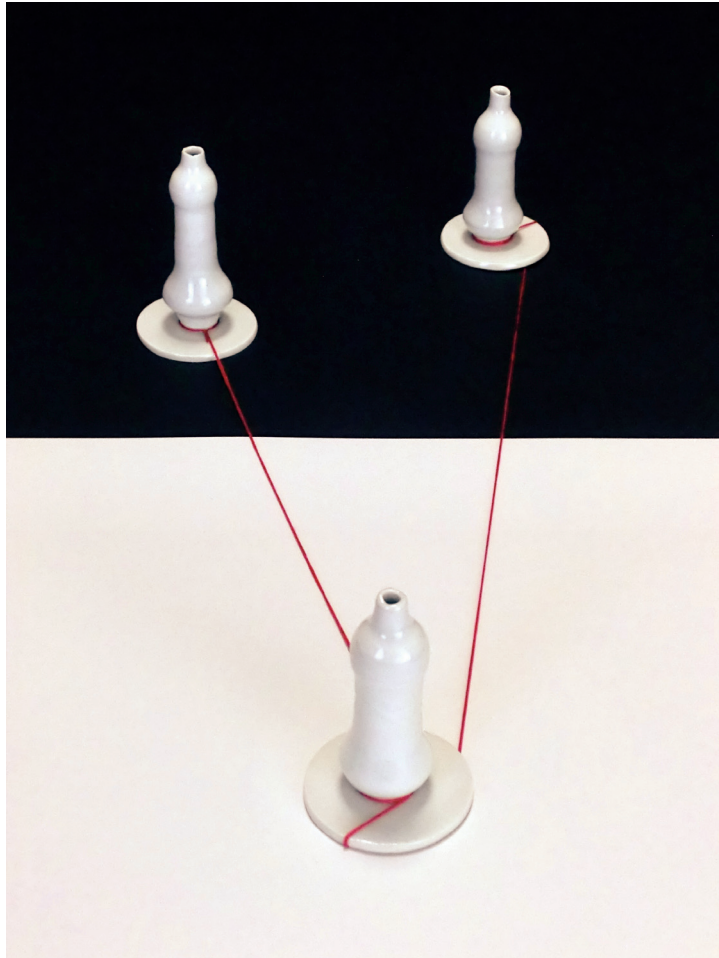
—超ジャンル—

白磁と異素材（金属、木、ガラス、紙、糸）の融合をテーマに制作を進めているが、これは吾が文芸学部教育理念“超ジャンル”と軌を一にするものである。専門分野を乗り越えて、異なった世界に目を遣り、新しい未知なるものを造り出そうと云う高邁な理想、精神は、あらゆる学問、研究に通ずるものである。とは云うものの相手をよく理解し己の力量を見極めた上で話で結果を出すのは大変難しい。美術工芸の世界も同様で、垣根を取り払うのは簡単な事ではない。各々の素材1つを知るのにも年単位の歳月を要するし、なおかつそれを結び付けるには、相当の技量とセンスが要求される。

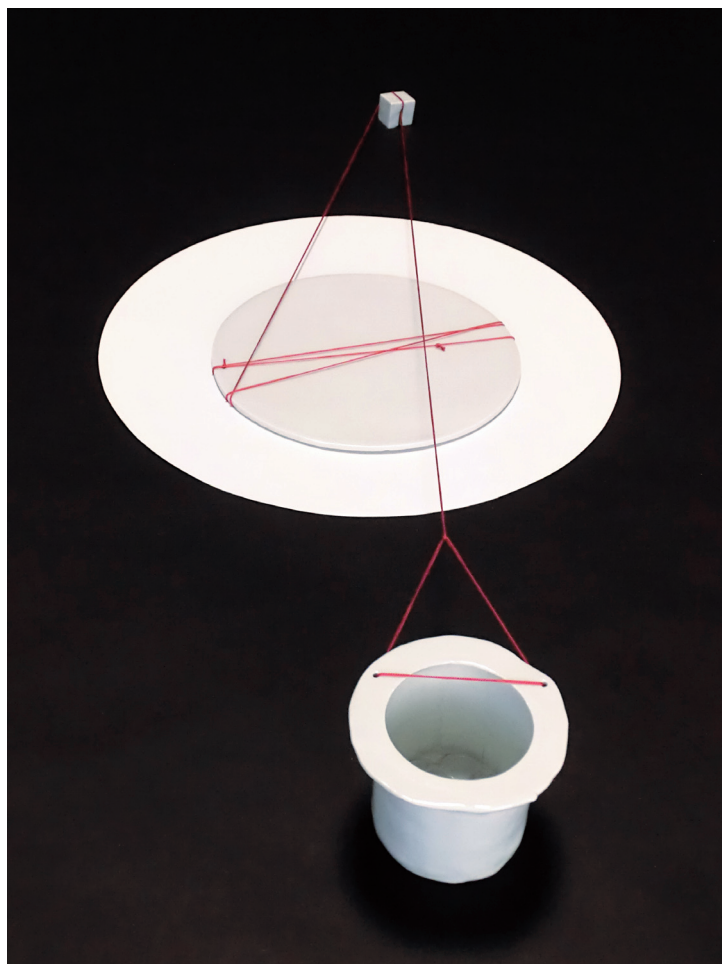
15年前白磁と金属の融合から始まった私の超ジャンルは、焼物だけでは表現しづらい形、とりわけ構造とか骨格というものを柔軟性のある金属を使うことにより実現可能となった。工作機械・ボール盤で金属の延板に穴を開けることを覚え、やがて直径9mmの真鍮球に6mmの穴開けに挑戦した。しかしそれがどうにもうまく行かず、大学近くの町工場の主人に相談したところ「素人には無理だな」とあっさり言われ、ならばやってみるかと思奮起、悪戦苦闘の末どうにか成功した時の喜びは一入であった。専門家に設計図を渡して発注すると云う方法もあるが、自分の手で全てを為すと云うのが私の信条である。金属に始まった素材もいくつかのそれを経て今は赤い糸と取り組んでいる。

かつて茶人がお道具の取り合せに心血を注いだ様に、超ジャンルでモノとモノをうまく融合させる事が、焼物の新たな展開を生むものと信じている。

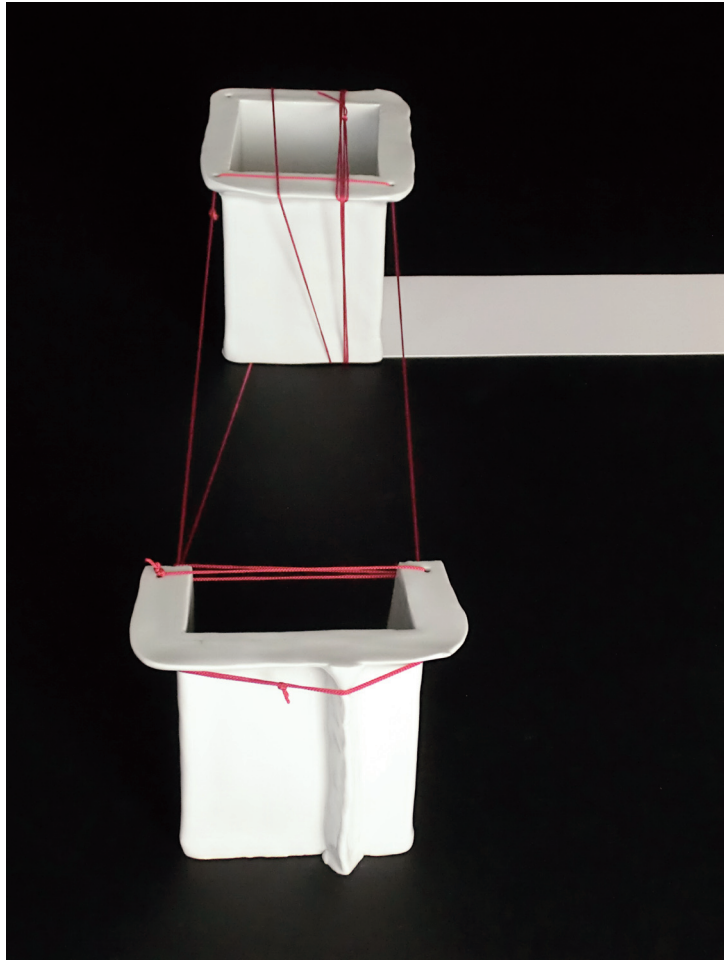
しろ石の いざなう神は 八百萬
さづけ給うや とわの契りを



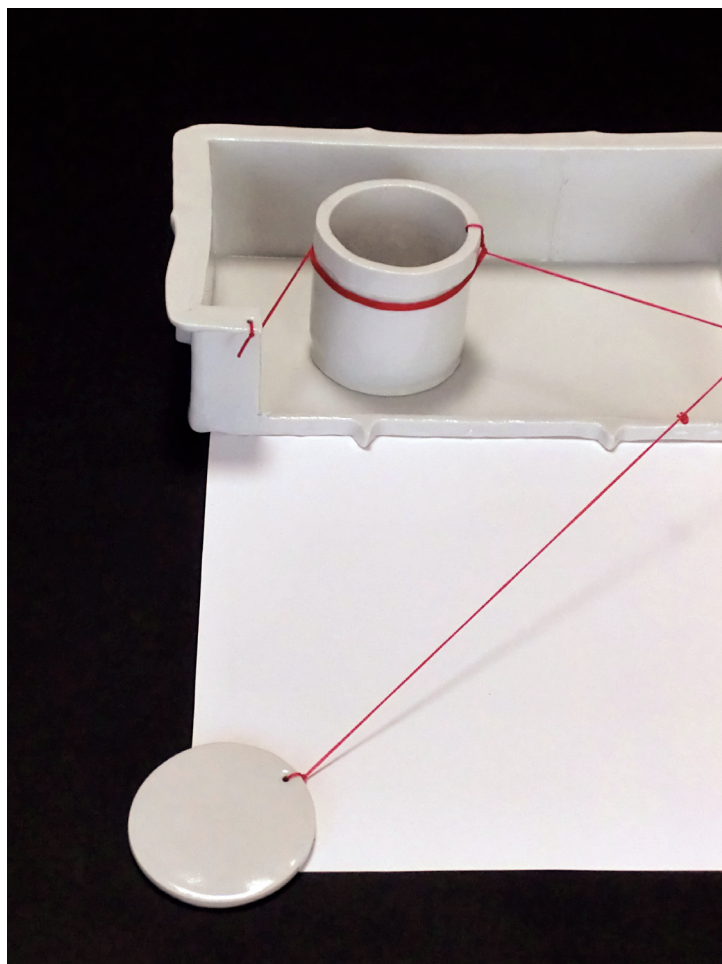
奈野 5 5 3 高 12cm



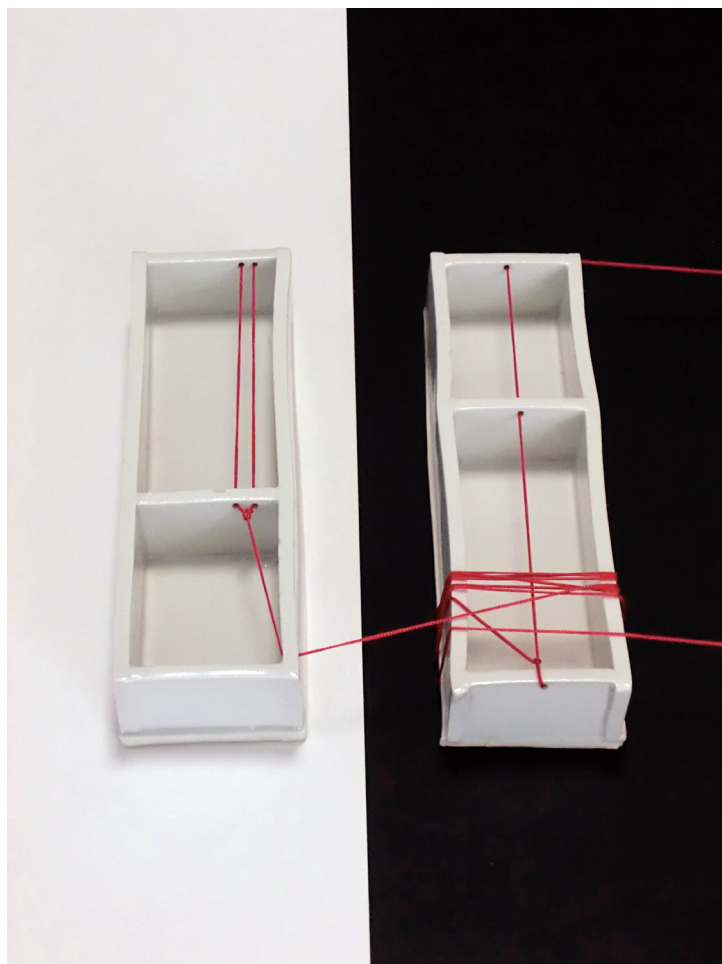
奈野 5 3 9 高 8cm



奈野 5 5 1 高 13cm



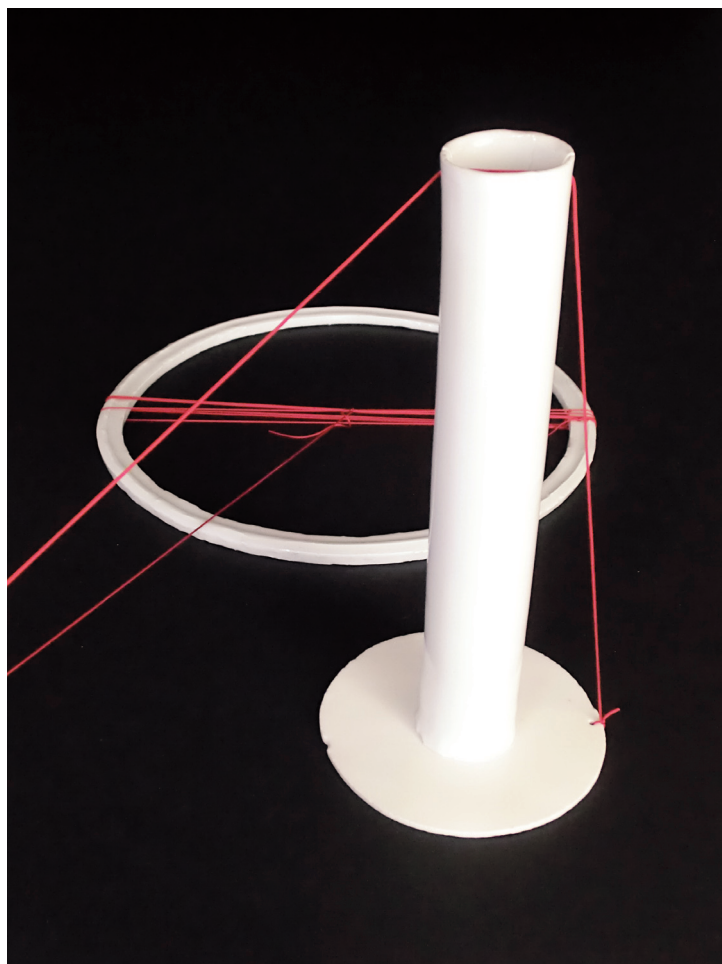
奈野 5 4 8 高 9cm



奈野 5 4 7 高 4cm



奈野 5 3 3 高 12cm



奈野 5 5 0 高 33cm